

2017年度三者連絡懇談会

日時 2018年2月17日(土) 17時30分～18時40分
場所 フランクフルト補習授業校 音楽室

出席者 理事会代表 仁科(理事長)、矢崎(副理事長)
学級委員会代表 中尾
行事委員会代表 松田
図書委員会代表 クラウゼ
保健委員会代表 荒岩
教職員代表 渡邊(校長・小2-1)、古澤(事務局長・国語専科2組)、
水越(準備クラス2)、下田(小2-2)、渡部(小4-2)、
宇賀神(小5-1)、伏見(中学1年・数学)、菊岡(事務)

議長 矢崎
書記 菊岡 (敬称略)

本日の議題

1. 校長より挨拶

本日はお忙しい中、お集まりいただき感謝申し上げます。皆様の多大なるご協力のおかげで、大きな事故もなく、無事に行事や授業を終えることができそうである。

机と椅子の数が足りない教室では、毎週移動させる必要があり、保護者の方に片付けをお願いしている。放課後の使用教室の清掃や、行事の後の片付け等、様々なところでご協力いただき大変感謝申し上げます。

2. 学事報告

今年度は、2018年2月17日時点まで全ての行事を無事終了している。

- 4月22日 入学式・始業式・第1回学年懇談会
- 5月6日 親睦行事(小学部高学年)
- 5月13日 親睦行事(小学部低学年)
- 5月27日 親睦行事(幼稚部)
- 6月3日 全日制との合同運動会
- 6月17日 親睦行事(小学部中学年)
- 6月24日 親睦行事(中学部・国語専科)
- 7月1日 1学期終業式、不審者対応避難訓練
- 8月19日 2学期始業式・作品展示会
- 9月2日 授業参観(小3～6年)
- 9月9日 幼稚部なかよし運動会
- 9月16日 授業参観(小1～2年、中学部、国語専科)
- 9月23日 学年懇談会(小学部1～6年)
- 9月30日 学年懇談会(中学部、国語専科)
- 10月7日 前期終了・「ふたば」「かけはし」配付
- 10月28日 後期開始、学年懇談会(幼稚部)
- 11月4日 授業参観(幼稚部)
- 11月11日 日本語検定受検(小6、中学部、国語専科)
- 11月18日・25日 幼稚部入学前親子教室
- 12月2日 学校説明会、進学説明会(小6)
- 12月16日 2学期終業式、特別授業「ホルンを知ろう！」
- 1月13日 3学期始業式
- 1月20日 校内百人一首大会(中学部・国語専科)
- 2月17日 三者連絡懇談会
- 3月17日 卒業式・三学期終業式・「ふたば」「かけはし」配付

(読書月間)

9月23日～11月4日	小学部3～4年、 国語専科
9月23日～10月28日	小学部2年
9月23日～11月11日	中学部
9月30日～11月4日	小学部1・5・6年
9月30日～11月11日	幼稚部

(個人面談) 9月末～12月

・6月3日の運動会では、午後の一部の競技が天候不順のため中止となった。そのため、翌週の土曜日に補習校で紅白リレーを行った。

また、今年度は遠足を行わず親睦行事を学校内で開催した。2時間の親睦行事だったが、有意義な時間を持つことができたと言員から聞いている。

3. 学校より

① ご家庭での学習

- ・家庭学習が大切なことはもう何度もお話しているが、引き続きお願いしたい。
- ・宿題の提出はもちろんだが、質を向上していただくようお願いしたい。
- ・保護者が間違いをその場で訂正するようにしてほしい。
- ・本校では、年度末に来年度の学習の成果をさらに確かなものにするために、努力ポイントを記した通知をお渡ししている。とても大切なことなので、お子様のために実行していただきたい。

② 交通自主規制について

- ・学校の前の通りは、子どもたちの安全と、近所の住民とのより良い関係を築くために、車両進入自主規制を行っている。引き続き、ご理解とご協力をお願いしたい。
- ・校門の前の通りを工事していた時に、登校してくる子ども達の安全を守るため、校門前に立ったことがあった。残念ながら、多くの車が進入してきていた。中には子どもの具合が悪いという方もいた。そのような場合には、駐車場の中まで入っていただくこともできるので、事前に申し出ていただきたい。

→ (学級委員長より) 現在も新生が入学した際に、「自動車による児童生徒の送迎について」の手紙を配布しているのか。また、昨年この手紙に対し、ご意見が寄せられたことがあったが、それ以降そのようなことはあるか。

→ (学校より) 現在も手紙は配布している。また、昨年ご意見が寄せられてからは、クレームは来ていない。

→ 交通自主規制が浸透するように、「強化月間を設けてはどうか。」「子ども達にも指導してはどうか。」などの意見が出たが、学校側から今後も根気よくお願いしていくこととなった。

③ 校門チップについて

- ・昨今の世界情勢により、文部科学省や外務省から安全に関する指導がたくさんある。校門チップを忘れないこと、インターホンを押した場合には、モニターに顔が映るようにご協力をお願いしたい。
- ・2月末から3月初旬にかけて、校舎正面玄関の扉の工事が始まる。今後の学校からのお知らせを留意していただきたい。

④ 今後の補習授業校の授業体制について

児童・生徒数が増え、教室数や椅子と机の数が不足する状況があり、今後の補習校の授業体制を考え直す時期に来ていると思う。理事会では、午前授業も視野に入れて、検討を始めている。

⑤ 設備投資について

本年度は、日本人学校と協力して、安全対策のためにIP電話を全教室に設置した。これにより、テロなどの緊急事態に備えることはもちろんのこと、教室にしながら授業中に起きた突発事故に対し、連絡が取れるなどの利点もあり、活用している。来年度以降も、このような形で日本人学校と相談しながら学校施設の設備投資を行っていきたいと考えている。

4. 学級委員会より

●1年を通して

軌道に乗った1年だった。学校方針に対する質問はなく、裏方で仕事ができただ。例えば、7月に行われた不審者対応避難訓練で、幼稚部の子ども達がパトカー見学を行った際に、上靴を外に出していたので、保護者の方に上靴を綺麗にして、来週登校していただくよう連絡網を回した。また、12月に行われた特別授業では、学校からピアノを移動するお手伝いを依頼されたのを受け、各クラスへメールを回した。

●学級委員会

今年度は4月に1回だけ行った。メールで質問を受け付けたところ、たくさんの質問が出てきた。それらを学校に質問し、学校から回答を得た。例えば、低学年と高学年の子ども同士が交流の場を設けられないかという質問が出た。学校からは授業日が37回しかないため、時間を取るのが厳しいところはあるが、今後検討していくという回答を得た。

●安全対策について

7月1日に行われた、小島領事の安全対策講演会では、参加者が70名ほどだった。しかし、その後の15時10分からの不審者対応避難訓練では、参加者が10名ほどであった。安全対策講演会と不審者対応避難訓練の間に1時間程の待ち時間があつたため、参加者数が減ってしまったのは残念に思つた。来年も同じような形で実施するようであれば、時間帯も検討していただければと思う。

→ (学校より)

- ・現在、小島領事と検討中だが、火災に対する避難訓練ではなく、来年度も不審者対応の方向で考えている。
- ・今年度、校舎の全ての窓に防弾フィルムを貼った。これからも日本人学校と協力し、防犯対策に努めていきたいと思う。

●OB会について

現在92名が入会している。今年度の運動会では、OB会デスクを設置し、何名かのOBと交流を深めることができた。今年も新年会を催したものの、参加者数が比較的少なかったため、今後も引き続き盛り上げていきたい。

●来年度の課題

今年度は、OB座談会を開催することができなかつたので、来年度はまた開催できればと思っている。

5. 図書委員会より

●活動内容（通常業務より）

- ・ 図書の貸出・返却作業（図書室内と補習校用図書）
- ・ 書架の整理整頓
- ・ 本の交換会の開催（2回開催）
- ・ 新規購入本のラベル貼り・ファイル掛け
- ・ 本の修理
- ・ 図書委員会の開催→2回目の図書委員会は、特にみんなで話し合うテーマがなかったため、開催を見合わせた。

●本の交換会

- ・ 年2回開催（9月2日と1月27日）
- ・ 寄付金～1回目170.40ユーロ、2回目141.00ユーロ（計311.40ユーロ）

●会計報告（2017年1月30日現在）

2016年度よりの繰越金	607.60ユーロ
〈収入〉 本の交換会	311.40ユーロ
〈支出〉 図書購入	20.00ユーロ
〈残高〉	899.60ユーロ

- ・ 残高がさらに増えた場合、昨年度のように補習校への寄付も考えている。

●補習校図書

- ・ 現在、てのひら文庫・読書月間用の本も含め7ケース分の本・マンガを所有。
- ・ 寄付本や本の交換会から抜き出しておいた良本を、図書室の書架に入れたり、差し替えたりして、保存本を3箱ほど整理。

●クラスからの意見・要望

- ・ 授業が始まる前の13時頃が大変混雑するので、図書の返却の際に短時間で済むような仕組みが欲しい。

→役員で話し合った結果

返却ボックスを設けるとするのは1つの案だと思うが、返却の際にトラブルが生じる可能性も考えられる。2018年度の第1回図書委員会で、返却のみの方に対して返却ボックスまたはカウンターに図書を置いていくだけでいいシステムを導入すべきかどうか、決めることにした。賛成が多いようだったら、お試し導入をする。

●来年度の予定

- ・ 補習校図書（かいけつゾロリや名探偵コナンなど）の本のなかでかなり傷んできた本がたくさんある。また、教科書内でお勧めの本など図書室に足りない本を購入する中規模な購入イベントを行う予定。
- ・ 5月中に購入リストを作成、夏休みにこれらの本を持って帰ってくれる人を募集する。

6. 保健委員会より

●保健室の利用状況について

- ・大きな事故等はなく、無事にここまできている。
- ・今年度は（2月17日現在）胃腸風邪による来室が少ない。

●保健室の使用について

- ・保健委員は保健室をマニュアル通りに使用するよう心がけている。
- ・保健室に置かせていただいている着替えが古くなっていたので、数名の保健委員に声をかけ、130cmくらいまでのサイズの服を交換した。
- ・キッチンペーパーや紙コップなどの消耗品が不足している時は、メモを残し、学校に購入してもらっているが、確認がしやすいように、リストを作成する予定である。

→（学校より）休み時間のパトロールなど様々な活動に感謝申し上げる。

7. 行事委員会より

●活動内容

全体的には活動に不満もなく、問題はなかった。

①運動会について

- ・運動会担当の半田先生から、低学年児童サポートの保護者が全日制の子ども達のサポートもして下さったので、日本人学校の教員から大変評価が高かったと聞いた。
- ・運動会后、行事委員にアンケートを取ったが、特に学校へ要望することはなかった。

②清掃について

- ・WEBカレンダーで当番の日を確認できるようにしているが、周知ができていなかったようで、当番の人が誰も来ない日があった。副委員長とその場にいた子ども達で清掃を行った。このことから、前年度までの様に前日当番にメールを送るという方法に戻すか、他の委員のように班体制にして各班長からの当番確認を検討している。

8. 仁科理事長よりご挨拶

本日は、お忙しいところお集まりいただき、感謝申し上げます。学校としてはできる限り、子ども達がより良く勉強できる環境を整えていきたいと思っている。様々なところでご協力いただいている父母委員の方々には本当に頭が下がる思いである。

日本では、中学生までが義務教育に当たるが、中学を卒業した時に、日本語を学ぶ足場がやっとできることになると思う。小学6年生で補習校を辞めてしまうのではなく、中学を卒業できるようにみんなで応援してほしいと思う。